

# 2025年 PGS中部日本ダブルス選手権競技・予選

2025年4月28日(月)

OUTスタート

参加者: 13ペア26名

於: ウッドフレンズ 名古屋港ゴルフ倶楽部

No.	スタート時間	選手名 / 参加カテゴリー・チーム名		選手名 / 参加カテゴリー・チーム名	
1	8:00	森沢 嘉紀	廣澤 豊之	石塚 明日香	石塚 明日美
		一般の部	「チーム・バディ」	一般の部	「God and angel」
2	8:07	太田 康博	佐々木 智宏	直江 太志	中根 文嘉
		一般の部	「YMOK」	一般の部	「水と油」
3	8:15	神田 宗彦	松田 孝	田島 正彦	楡田 剛裕
		シニアの部	「チーム後楽園」	シニアの部	「カリコース」
4	8:22	柳 正和	下野 久美子	片岡 千絵	井上 仁
		ミックスダブルスの部	「ハクナ・マタタ」	ミックスダブルスの部	「Type-AB」
5	8:30	大橋 浩之	武藤 陽子	大川 淳子	大川 寿
		ミックスダブルスの部	「」	ミックスダブルスの部	「ルパン三世」
6	8:37	竹内 孝次	鈴木 裕之	水谷 逸士	西 富子
		シニアの部	「オーソーレ・チーピン」	ミックスダブルスの部	「M&N」
6	8:45	南川 史雄	上中 啓子		
		ミックスダブルスの部	「ヒヨコ」		

一般の部:4ペア シニアの部:3ペア ミックスダブルスの部:6ペア

1. 欠場する場合は、事前に必ず大会事務局(ウッドフレンズ名古屋港ゴルフ倶楽部 代表電話 0567-68-6651)まで連絡すること。
2. 欠場チームが出た場合、組合せを変更することがあります。
3. 出場選手は上記スタート時間の30分前までに受付を完了し、スタート時間の10分前にはスタート場所に待機すること。
4. 本競技は、1ラウンドスループレーとなります。
5. クラブハウス、指定打席練習場は6時30分、レストランは6時45分にオープンいたします。

## 決勝

開催コース 伊深の森カントリークラブ

開催日 一般、シニア、女子 2025年10月30日(木)

ミックスダブルス 2025年11月13日(木)

# 2025年度 PGS中部日本ダブルス選手権競技 予選 距離表

2025年4月28日(月)

		黒マーク	青マーク	白マーク	赤マーク
HOLE	PAR	一般男子	シニア男子	一般女子	シニア女子
1	4	367	353	336	314
2	3	165	152	137	120
3	5	548	528	498	436
4	4	449	386	358	330
5	4	359	334	317	288
6	5	569	485	459	433
7	3	171	147	135	119
8	4	323	302	287	264
9	4	410	384	358	327
OUT	36	3,361	3,071	2,885	2,631
10	4	414	392	370	342
11	3	218	203	180	152
12	5	482	464	447	427
13	4	377	361	344	319
14	4	331	312	297	274
15	5	515	499	479	458
16	4	397	375	353	288
17	3	157	148	130	110
18	4	395	371	358	331
IN	36	3,286	3,125	2,958	2,701
TOTAL	72	6,647	6,196	5,843	5,332

(YARD)

※参加カテゴリーではなく、年齢に応じて使用ティを選択する。(シニアは男女ともに60歳以上とする)

2025年度日本パブリックゴルフ協会主催競技には R&A と USGA が制定したゴルフ規則と以下のローカルルールと競技会場で追加または修正したローカルルールが適用されます。

下記に参照するローカルルールの全文については2023年発効の「ゴルフ規則のオフィシャルガイド」を参照すること（[www.jga.or.jp](http://www.jga.or.jp) で閲覧可）。

別途規定されている場合、または適用規則が明示されている場合を除き、ローカルルールの違反の罰は：一般の罰（2罰打）

## ローカルルール

### 1. アウトオブバウンズ（規則18.2）

(a) アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

(b) アウトオブバウンズに止まったり、そのアウトオブバウンズを超えて止まった球は、他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まったとしてもアウトオブバウンズである。

### 2. ペナルティーエリア（規則17）

(a) 片側だけ定められているペナルティーエリアは無限に及ぶ。

(b) ペナルティーエリアがコースの境界縁に接している場合、そのペナルティーエリアの縁はその境界縁まで及び、その境界縁と一致する。

(c) ペナルティーエリアの縁がコースの境界(アウトオブバウンズの境界)と一致する地点をプレーヤーの球が最後に横切ってからそのペナルティーエリアの中で見つかるか、そのペナルティーエリアの中に止まったことが分かっている、または事実上確実な場合、ローカルルールひな型 B - 2.1 に基づいて反対側の救済を受けることができる。

(d) ペナルティーエリアのためのドロップゾーン

ペナルティーエリアのためのドロップゾーンが設置される場合、1打の罰に基づく救済の追加の選択肢となる。ドロップゾーンは救済エリアであり、球はその救済エリアにドロップされ、その救済エリアに止まらなければならない。

### 3. 異常なコース状態（動かさない障害物を含む）（規則16）

(a) 修理地

1) 白線で囲まれ青杭で標示してある区域

2) 張芝の継ぎ目；ローカルルールひな型 F - 7 を適用する。

3) パットニンググリーン上、あるいはフェアウェイの長さかそれ以下に刈ったジェネラルエリアの部分にあるヤーデージ用にペイントされた線や点は修理地として扱われ、規則16.1に基づく救済を受けることができる。ヤーデージ用のペイントがプレーヤーのスタンスにだけ障害となる場合、障害は存在しない。

(b) 動かさない障害物

- 1) 白線の区域と動かせない障害物がつながられている場合、一つの異常なコース状態として扱われる。
- 2) 動かせない障害物で囲まれている庭園区域とその中で生長しているすべての物は、一つの異常なコース状態として扱われる。
- 3) ウッドチップやマルチ（木屑）などを表面に敷いた道路や通路。ウッドチップやマルチ（木屑）などの個体はルースインパディメントである。
- 4) U字排水溝はジェネラルエリアの一部として扱われ、ペナルティーエリアではない（例外：ペナルティーエリアとしてマーキングされている区域の中にあるU字排水溝）。
- 5) 人工の表面を持つ道路に隣接しているU字排水溝はその道路の一部として扱う。

#### 4. 不可分な物

次の物は不可分な物であり、罰なしの救済は認められない：

- (a) 樹木や他の常設物に密着させてあるワイヤ、ケーブル、巻物。
- (b) ペナルティーエリア内にある人工的な護岸やパイリング（枕木等の構築物）。

#### 5. クラブと球の規格

(a) 適合ドライバーヘッドリスト：ローカルルールひな型 G - 1 を適用する。

このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格

(b) 適合球リスト：ローカルルールひな型 G - 3 を適用する。

(c) ストロークを行うとき、プレーヤーはパターを除き46インチの長さを超えるクラブを使ってはならない：ローカルルールひな型 G - 10 を適用する。

このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格

#### 6. 険悪な気象状況によるプレーの中断（規則 5.7）

危険な状況のためにプレーの中断、または通常の間断はカート無線によって伝えられる。どちらの場合も、プレーの再開はカート無線によって伝えられる。

即時中断           － カート無線

中断                － カート無線

プレーの再開      － カート無線

注意：危険な状況のためにプレーを即時中断する場合、すべての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には失格となることがある。

#### 7. 練習（規則 5）

(a) ラウンド前とラウンドとラウンドの間の練習（規則 5.2）

規則 5.2b は次の通り修正する。

プレーヤーは、ラウンド前やラウンドとラウンドの間に競技コースで練習をしてはならない。ただし、指

定練習区域を除く。

(b)ホールとホール間の練習（規則 5.5b）

規則 5.5b を次の通り修正する：

二つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

- ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
- ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

## 8. キャディー

プレーヤーのキャディーの使用を禁止したり、要求したり、あるいはキャディーとして使用できる人について制限する場合、各競技の競技規定に掲載される。

## 9. 参加資格

プレーヤーは各競技の「競技規定」で定められる参加資格の条件を満たしていなければならない。

## 10. スコアカードの提出（規則 3.3b）

プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの両足が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーはスコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならず、そしてすぐに戻らなければならない。

## 11. タイの決定

タイの決定方法は各競技の競技規定に定められるか、委員会により会場で公表される。

## 12. 競技の結果 — 競技の終了

本競技は競技委員長の成績発表をもって終了する。

## 13. 競技の成立

本競技の競技者全員が規定のラウンドをホールアウトできなかった場合、委員会は競技成立について別途協議するものとする。

## 14. 委員会の裁定

委員会はローカルルールを修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

## 15. 行動規範

プレーヤーはゴルフ規則 1.2a に記されている通り行動しなければならない。・誠実に行動すること。・他の人に配慮を示すこと — 例えば、速やかなペースでプレーする、他の人の安全に気を配る、他のプレーヤーの気を散らさない。プレーヤーのプレーした球が誰かに当たる危険があるかも

しれない場合、プレーヤーはすぐに注意喚起（「フォア」のような伝統的な警告など）するべきである。・コースをしっかりと保護すること－例えば、ディボットを元に戻す、バンカーをならす、ボールマークを修理する、不必要にコースを傷つけない。【行動規範の違反の罰】・行動規範の最初の違反－警告あるいは委員会の制裁。・2回目の違反－1罰打。・3回目の違反－一般の罰。・4回目の違反や重大な非行－失格。

#### 競技方法

1. 2人1組のチーム戦とし、18ホールズフォアボール(ベストスコア)ストロークプレーによって行う。
2. チーム内のパートナーが欠場した場合、1人でのプレーを認め、そのスコアを採用する。また、出場していたパートナーが途中棄権した場合も、棄権した以降のホールを1人でプレーし、そのスコアを採用しチームスコアとする。また欠場していたパートナーの途中出場を認める。但し欠場していたパートナーは、ホールとホールの間で自分のパートナーに加わることができるが、1ホールのプレーの間はプレーに加わってはならない。この違反は2打の罰を付加する。
3. それぞれ各自の球をプレーし、2人のうちどちらかが少ない方のスコアをそのホールのスコアとする。  
(パートナーの1人が1ホールのプレーを終えなくても罰はない)
4. ティショットはスタートホールにおいてはドロースの順番とする。次のホール以降はチームスコアの良いチームがオナー権を持ち、チーム内であれば、任意の打順でプレーすることができる。  
グリーン上に於いては戦略上、必ずしも遠い球からパッティングしなくてもよい（例：カップに近いパーパットと遠いバーディーパットが残った状況で、パーパットを先にプレーしてからバーディーパットをプレーしてもよい）。
5. プレーヤーが同じチーム内のパートナーからアドバイスを受けることができる。なお、他のチームのプレーヤーにアドバイスを与えたり、あるいはアドバイスを求めた場合には、そのホールに2打の罰を付加する。
6. 故意に違う方向に打つなど、故意にパートナーの援助となるプレーをした場合、そのホールに2打の罰を付加する（フェアプレーの精神）。



## ローカルルールの変更

### 【8. キャディ】について

プレイヤーは、ラウンド中にキャディを使用してはならない。

### 追加ローカルルール

1. 電磁誘導カート用の2本及び3本の人工の表面を持つ軌道は、全幅をもってカート道路とみなす。球がこのカート道路の上にある場合、規則 16.1aに基づき罰なしの救済を受けなければならない。
2. 樹木の添木は、コースと不可分とする。**(樹木の一部とみなすため、添木による救済は受けられない)**
3. CLOSED 標示のある予備グリーンは目的外グリーンとし、プレイヤーの球が目的外グリーンにあるか球の一部が目的外グリーンに触れている場合や意図するスタンスやスイング区域の障害となる場合は、罰なしの救済を受けなければならない。

### 注 意 事 項

1. ローカルルールに追加変更のある場合は掲示板(ホームページ含む)、スタートホールのティーイングエリア付近に告示する。
2. 委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレイヤーの参加資格を取り消すことができる。
3. プレイヤーまたはそのキャディにエチケット違反、または非行があった場合には制裁を受けることがある。また、重大な非行があった場合には規則 1.2a に基づいて失格とする場合がある。
4. 予選競技において登録選手2名のうち、1名については変更することができる。ただし、スタート1時間前までに登録変更の手続きを終えていなければならない。
5. チームを構成した1人が当日欠席する場合、その残された1人はドローの同伴競技者としてマーカーをつとめることがある。(マーカーとして1人で参加することができる。)
6. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあげないように注意すること。
7. 練習は指定の打席練習場にて行い、打球練習場においては備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1コイン30球:330円(税込)を限度とする。
8. 使用ティーマークは、別紙のとおりとする。
9. 緊急時以外コース内での携帯電話の通話は禁止する。

### お 知 ら せ

1. クラブハウス、練習場は6時30分、レストランは6時45分よりオープンいたします。
2. 競技参加者の氏名・成績等は、PGSニュース・PGSホームページ・その他雑誌、新聞等に掲載されることがあります。
3. 競技参加料として、お一人につき 4,400 円(税込)を当日プレー代とともに頂戴いたします。
4. 指定練習日は設けておりません。

### 予選通過ラインに関して

**各カテゴリーの優勝チームは通過確定とし、各予選コースでの競技終了後に他の予選通過チーム数を案分し通達することとする。ただし、参加状況により、通過ラインの規定が変更となる場合がある。尚、決勝出場チームに辞退が出た場合は、予選通過チームを順次繰上げる。**

